



市内3高校の **特色**、**魅力**、**強み**

おいでよわが校へ！
一緒に思い出を作ろう

2年=井関鉄生さん、安井悠真さん、竹見桃香さん
(写真左から)



篠山鳳鳴高等学校

それ、鳳鳴でしかできひんで!!

普通科

将来の進路がはっきり決まっていなくても、大学等への進学を考えている方にオススメ。地域の課題を解決していく地域探究に取り組み、日ごろの学びをより充実させることができます。楽しいですよ!!

STEAM探究科

従来3時間の探究の時間が7時間に!!
STEAMの手法を使いながら、自分で立てたテーマについてじっくり探究活動を行ううちに、みるみる学力がついていきます。大学進学にもバッチリ!!

篠山鳳鳴高校は、毎年約9割以上の生徒が大学や短大に進学するなど、高い進学率を誇ります。そして、来年の春からは、新たに「総合科学コース」に変わる「STEAM探究科」がスタートします。新学科では単位制が導入され、より自由に学びたいことを学ぶことができます。「STEAM」とは、科学、技術、工学、数学の「STEM(STEM教育)」に「A(芸術人文社会科学)」を融合させ、統合的に学習する教育手法。先端技術を用いた実践的な探究活動を通じて、未来を切り拓くために必要な力を育成します。鳳鳴高校では勉強だけでなく、部活動も盛んです。現在、運動部が14部、文化部が15部あり、日々練習に励んでいます。このほか、学校行事も、先生と生徒たちが一緒になって作り上げています。また、校則も生徒会で見直しを図るなど、生徒が主体となった学校です。大きく変わった学校です。大きく変わった学校です。大きく変わった学校です。



丹波篠山市は、丹波篠山の高校へ行こうの取り組みにより、通学や魅力の発信などの支援をしたり、教育委員会では中学と高校との連携に取り組んだりしています。同じ市内で生まれ、育ったりした者が高校で友情を育み、切磋琢磨し合う、そして将来、同級生としてまたいろいろな形で支え合い、ふるさとを担っていくことは大切なことだと思います。市民あげて、3高校を盛り上げていきましょう。

篠山鳳鳴高等学校は鳳鳴義塾から140年の歴史を誇り、卒業生は各界で活躍し、名門校として今も全国にその名を馳せています。勉強第一でよく学び、部活動で汗を流し、まじめで素直で、そして温かい人柄の生徒が多く、明るく楽しい校風です。生涯の友達ができます。ふるさと探求などを通し、ふるさとの将来も考えます。また、来年度には普通科「総合科学コース」に変わる「STEAM探究科」の新設に向けて、新しい学びの準備が進められています。

篠山産業高等学校は創立90周年を迎え、丹波地域を担う数多くの人材を輩出してきました。電気、機械、土木、商業、農業など専門的な知識や技術を学び、将来に役立つ資格試験にも挑戦します。まじめでひたむきな産高生は市内外の企業、事業所から大変人気が高く、卒業時には3～4倍の求人があります。最近では、大学への進学も高まっています。また、長澤宏行先生が野球部の監督に就任され、大変注目も集めています。

篠山東雲高等学校は県下で唯一、分校から新たな高校として誕生し10年になります。「知恵を培い 郷土を慈しみ 地域繁栄を志す」(校訓)のもと、農業や自然環境を学んでいます。その取り組みは、全国的にも高い評価を受け、黒豆、山の芋のウイルスフリー、山の芋カーテン、しのめ水路などふるさとの農業や環境を担うものです。

丹波篠山市長 **酒井 隆明**

卒業生に聞く母校のよいところ

一般勉学を学ぶ中で、生涯のやりがいを見つきたいと篠山鳳鳴高校を選びました。入学式で放送部の先輩方の活動に心がときめき、飛び込んだ放送部では、校内をはじめ、デカンショ祭のやぐら演奏会の司会など、地域の中で活動する機会が多く、中でも「丹波篠山まるいのTV」の初代アシスタントをさせてもらったことは、一番の思い出です。この貴重な経験の中で学んだことが、今のMC・パーソナリティーの仕事につながったと思っています。篠山鳳鳴高校を選んでよかったです。



在校生が語る！学校の魅力

篠山鳳鳴高校は、部活動や学校行事を楽しみながら、自分の夢や目標に向かってがんばるところです。校内には、「自習スペース」が設けられ、勉強に集中しやすい環境が整えられていますし、探究活動はいろいろな知識を得ることができ、とても楽しいです。現在、生徒会の提案で、過ごしやすい学校にしようと、「スマートフォンの使用」や「制服の着こなし方」について議論も行われています。ぜひ、私たちとともに進学をめざしながら、楽しい高校生活を送りましょう。





おいでよわが校へ！
一緒に思い出を作ろう

1年=平山晴喜さん、2年=岡本大輝さん
(写真左から)

QRコード
学校紹介動画
ホームページ

篠山東雲高等学校

「農」から学ぶ育てる力、育つ力 地域に根を張り、未来を拓く篠山東雲

<p>アグリプロダクト (作物・野菜)</p> <p>丹波黒大豆や酒米、米、野菜など、主要作物の栽培技術や流通、販売までの一貫した学習に取り組みます</p>	<p>アグリサービス (草花・飼育)</p> <p>牛や犬、ヤギなどの飼育を通じて、命の大切さを学び、生物の活用による地域との交流を通じた生活の質の向上をめざします</p>	<p>フード・インスティテュート (食品加工・研究)</p> <p>農産物の生産から加工、流通までの一貫した六次産業化を学習。地域の農業にかかわる問題を解決するための研究に取り組みます</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

篠山東雲高校は、農業に特化したカリキュラムで農業のすばらしさを学び体験できる学校です。1年生では農業全般の内容を幅広く体験し、2年生では「アグリプロダクト」「アグリサービス」「フード・インスティテュート」の3つの類型の中から自分で選んだ専門分野を学びます。3年生ではより実践力が必要とされる現場実習や、課題研究等に取り組み、体験による学びを深めます。

また、地域の方たちとの交流を通してさまざまな取り組みに挑戦しているのも特徴。育てた枝豆を地域のイベントで販売したり、栽培・収穫した酒米を地元の酒造会社と連携して酒づくりに行ったりしています。

さらに、飼育牛の品質を競う県畜産共進会に出場し、2年連続で優良賞を受賞したり、獣害対策で収穫した放置柿を材料に加工品（ジャム、パウダー、ドライフルーツ）を開発し、市のふるさと納税の返礼品に採用されたりするなど、特色ある教育活動に取り組めるのも魅力です。

卒業生に聞く母校のよいところ

高校生活を振り返ると、資格や免許の取得、農業クラブの大会など、そこには熱心に指導し、支えてくださる先生がいて、応援してくださる地域の方がいました。農業は実物を手に取って学ぶことが多く、いろいろなことにチャレンジできました。また、自分たちで作った作物などを販売することで地域や人とのつながりの中で成長できたと思います。このような環境こそが東雲高校の最大の魅力だと思います！在校生の皆さん、これからも頑張ってください！

在校生が語る！学校の魅力

篠山東雲高校では、少人数ならではの行き届いた授業が受けられます。また、先生と生徒の距離が近く、なんでも相談することができます。農業についての知識や技術を深く学べるのはもちろんですが、実習などを通して地域の方々との交流を深める良い機会となっています。学校行事では、類型リレーがある体育祭や地域の方々に参加できる福住祭などがあり、とても楽しいです。農業や動物が好きな方は、ぜひ、東雲高校で楽しい高校生活を送りましょう。

もりた い し
森田一志さん
(島根大学)

おしだ と き
押田豊樹さん
(2年)



おいでよわが校へ！
一緒に思い出を作ろう

3年=鹿子木美優さん、2年=細川新さん、前川結太さん
(写真左から)

QRコード
学校紹介動画
ホームページ

篠山産業高等学校

世界を切り拓き、イノベーションを担う4つの学科

<p>機械工学科</p> <p>「ものづくり」を通して専門性と創造性を持った心豊かな技能士を育成します</p>	<p>電気建設工学科</p> <p>ライフラインを支える技術者・技能者を育成するとともに、環境保護や防災にも取り組みます</p>	<p>総合ビジネス科</p> <p>グローバル経済から地域経済まで、総合的なビジネスの知識とコミュニケーション能力を育みます</p>	<p>農と食科</p> <p>農業生産に関する知識・技能を習得し、実践的活動を通して「農」と「食」の学びを深めます</p>
----------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------

篠山産業高校は興味や関心で選べる4つの学科があります。ものづくりに必要な専門知識と技術を学ぶ「機械工学科」、地域のインフラを支える人材を育成する「電気建設工学科」、ビジネスに必要な知識や技術を学ぶ「総合ビジネス科」、農業と食物について学ぶ「農と食科」の4つの学科で構成された第2学区唯一の産業高校です。

どの科も専門性が高く、実習を中心とした体験型授業で、地域との関わりを大切にしているのが特徴です。卒業後、社会人として世界を切り拓いていく力を養うため、資格取得や検定試験にも積極的に挑戦しています。そのため、卒業後の進路がイメージしやすく、就職だけでなく国公立大学をはじめ4年制大学、専門学校など、多様な選択肢があります。

本年11月に創立90周年を迎えた産業高校では、「自律・協調・不屈・創造」の校训のもと、イノベーションを担い、地域を担う「人財」を育成することをめざしています。

卒業生に聞く母校のよいところ

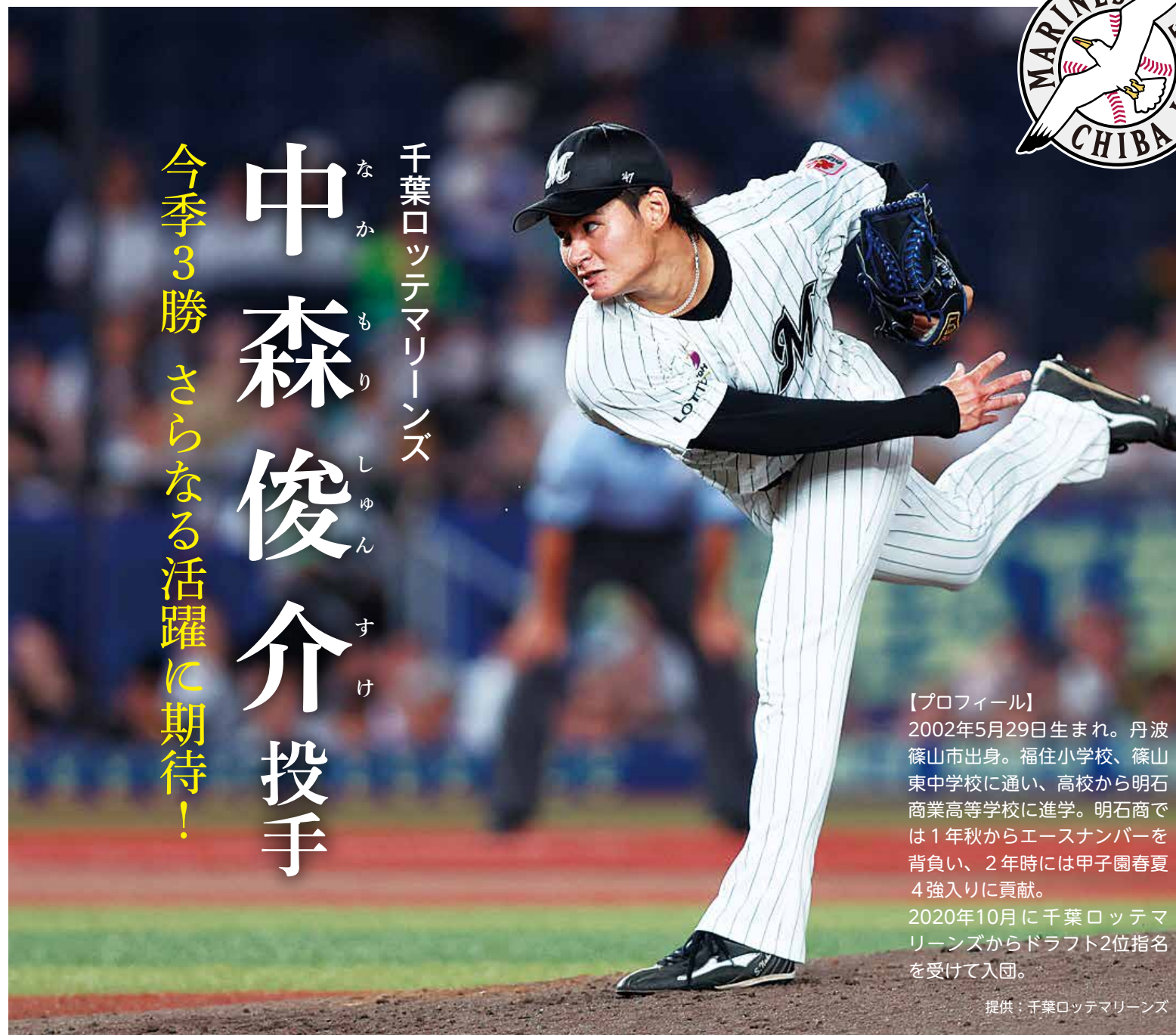
先生たちが熱心な方ばかりで、友達や先生とも仲が深められるとても良い環境でした。実習では、地域の方と交流しながら、JR篠山口駅東口での竹灯りやペットボトルイルミネーションの企画や製作をはじめ、地元の大工さんと協力しながら東屋の製作などに取り組みました。これは自分に自信をもつ大きな出来事で、とても良い思い出となっています。高校で学んだ専門知識が、大学での学びにとっても生かされていて、篠山産業高校で学んでとてもよかったと思います。

在校生が語る！学校の魅力

篠山産業高校では、普通科では学べない、機械や電気など、その分野の専門的なことが学べます。また、資格の取得や検定試験の前には補習などが行われます。先生たちの手厚いサポートで、多くの資格が取得でき、履歴書の資格欄には資格を書ききれない方もいます。ほかにも、学校行事では、学科対抗で取り組む体育祭や産高フェスティバルなど、産業高校ならではのものが行われ、楽しく参加できます。自分自身を成長させてくれる産業高校で、3年間過ごしてみませんか。

ほそみ り ゅうへい
細見琉偉さん
(福井大学)

い のう し ゃ
塚本朔矢さん
(2年)



中森俊介投手

な か も り し ゅん す け

千葉ロッテマリーンズ

今季3勝さらなる活躍に期待!

【プロフィール】
2002年5月29日生まれ。丹波篠山市出身。福住小学校、篠山東中学校に通い、高校から明石商業高等学校に進学。明石商では1年秋からエースナンバーを背負い、2年時には甲子園春夏4強入りに貢献。
2020年10月に千葉ロッテマリーンズからドラフト2位指名を受けて入団。

提供：千葉ロッテマリーンズ

丹波篠山市出身で、プロ野球千葉ロッテマリーンズに所属する中森俊介投手。
3年目の今季は3月31日に行われた福岡ソフトバンクホークスとの開幕戦で1軍デビュー。4月5日の北海道日本ハムファイターズ戦で初勝利を飾るなど、2度の先発を含む13試合の登板で3勝2敗、防御率3.54を記録しました。
ここでは、中森俊介投手の2023シーズンを振り返ります。



2020年にドラフト2位で千葉ロッテマリーンズに入団した中森俊介投手。加入後は、体力づくりやケガなどもあり、2年間は一軍の登板はなくファームで過ごしました。しかし、2022年10月に宮崎県で行われたフェニックスリーグで台頭。吉井理人監督が見守る中で1回を無失点に抑え、監督から「非常識なストリート」と絶賛。一軍への手応えをつかみました。

入団して3年目の今季は、開幕一軍入り。福岡ソフトバンクホークスとの開幕戦で、3点を先制された直後、2番手としてマウンドに。打者2人を凡退に抑え、プロ野球の第一歩を踏み出しました。中継ぎを任せられた3試合目の北海道日本ハムファイターズ戦では、0-0の7回から2番手として登板。犠飛で先制点を奪われるも、その直後に味方が逆転し、待望のプロ初勝利を上げました。

その後、登録が抹消され、8月23日に一軍復帰。復帰後の福岡ソフトバンクホークス戦で初の先発マウンドに上がるも5回4失点で敗戦。続く、9月3日の東北楽天ゴールデンイーグルス戦では5回1失点と試合を作るも打線の援護がなく、惜しくも敗れました。しかし、9月19日に再昇格してからは、安定した投球で6試合連続無失点と好投。右のリリーフとして定着し、充実したシーズンを終えました。そして、クライマックスシリーズでも、通算3試合で5回1/3を無失点に抑えるなど、存在感を示しました。

2023シーズン試合別成績

日付	対戦チーム	試合結果	登板	投球結果	投球回
3/31	福岡ソフトバンクホークス	●	中継ぎ		2/3
4/2	福岡ソフトバンクホークス	●	中継ぎ		1
4/5	北海道日本ハムファイターズ	○	中継ぎ	○	1
4/11	埼玉西武ライオンズ	●	中継ぎ		1
4/16	オリックス・バファローズ	●	中継ぎ		1
8/23	福岡ソフトバンクホークス	●	先発	●	5
9/3	東北楽天ゴールデンイーグルス	●	先発	●	5
9/20	オリックス・バファローズ	●	中継ぎ		1
9/23	埼玉西武ライオンズ	●	中継ぎ		1
9/24	福岡ソフトバンクホークス	●	中継ぎ		1
9/30	埼玉西武ライオンズ	○	中継ぎ	○	1
10/4	オリックス・バファローズ	○	中継ぎ	○	2/3
10/6	オリックス・バファローズ	○	中継ぎ	○	1

2023シーズン成績

防御率	登板数	勝数	負数	投球回	奪三振
3.54	13	3	2	20・1/3	10

中森俊介 投手 (丹波篠山ふるさと大使) 2023シーズン成績報告会&トークイベント開催

とき 12月27日(水) 15:00～17:00
ところ 丹波篠山市民センター・多目的ホール
内容 中森選手が今シーズンの成績を振り返るとともに、子どもたちに熱く夢を語ります
定員 220人
その他 入場は無料です。ぜひ、会場へお越しください
問い合わせ 社会教育課 ☎552-5769

今シーズンを振り返って

今年開幕を1軍で迎えられたこと、そしてシーズンが終わるときに1軍で終えられたこと、1軍初登板や初勝利できたことも良かったと思います。初先発の際には、地元でパブリックビューイングをしていただき、多くの声援が届きました。皆さまの声援がすごく力になっています。本当にいつもありがとうございます。一方、課題も多く残るシーズンでした。来シーズンはシーズン通して1軍で活躍できるように、もっとパワーアップします。いつも応援してくださっている皆さまに、さらに成長した姿を、プレーをお見せできるようにこれからも精進してまいります。引き続き、熱いご声援よろしくお願いたします。



スポーツの祭典!!

国体アスリートたちの活躍



あげいししゅうへい
上石修平さん
兵庫県・卓球少年女子監督



かごしま国体 卓球 [少年女子]

日程 10月8日(日)～12日(木)

近畿ブロック予選では4位で国体本戦への出場権を獲得しました。国体では、1次リーグを勝ち上がり、決勝トーナメントでは1回戦で惜しくも敗れましたが、ベスト8入りという結果を残すことができました。選手たちもベストを尽くすことができましたと思います。私も監督として、選手たちが安心して練習や競技に臨めるようにサポートをすることができ、選手を育てる上でよい経験となりました。最後まで戦ってくれた選手たち、選手を支えていただいた皆さん、応援していただいた全ての皆さんに感謝申し上げます。

10月に特別大会として開催された、燃ゆる感動かごしま国体(特別国民体育大会)・かごしま大会(特別全国障害者スポーツ大会)。ここでは、かごしま国体・かごしま大会に出場された市出身の選手たちを紹介し、その活躍を振り返ります。
※令和6年の佐賀大会から「国民スポーツ大会」に改称。



かごしま大会 陸上競技 [身・知]

日程 10月28日(土)～30日(月)



かごしま大会 フライングディスク [身・知]

日程 10月28日(土)～30日(月)



さかいともしこ
酒井智彦さん
陸上競技・1500m

45歳のときに全盲となった酒井智彦さんは、7年前にマラソンの講習会に参加したことがきっかけで、競技を再開。伴走者がいないため、三田市などに出向き練習に励まれてきました。今年5月に行われた「県障害者のじぎくスポーツ大会」では、1500mの障害区分で優勝。本大会への出場を決めました。大会に向けて、「他の選手とも交流も楽しみながら、自己ベストをめざしたい」と話されました。
※障害区分24(視力0～0.01)に出場。7分56秒01の5位に入りました。



こばやしえいじ
小林栄司さん
フライングディスク

プラスチック製の円盤を投げて競うスポーツ「フライングディスク」。小林栄司さんは標的の輪をめがけ、10回連続投げて通過した回数を競う「アキュラシー」に出場されます。小林さんは、「フライングディスクは、自分なりの工夫やアレンジができるのが楽しい」とその魅力を話されます。最後に、「良い成績が収められるように頑張りたい」と大会への意気込みを話されました。
※5m先にある円形ゴールを狙うディスリットファイブに出場。7投通過し、2位(組順位)に入りました。



よしむらゆいな
吉村唯菜さん
フライングディスク

フライングディスクのコントロールを競う「アキュラシー」とディスクの距離を競う「ディスタンス」の2種目に出場される吉村唯菜さん。高校2年生で競技を始め、練習を積み重ねてこられました。「本番でも緊張しないようにルーティーンを作って練習している」と話す吉村さん。「2種目とも優勝めざして頑張りたい」と力強く話されました。
※「アキュラシー」のディスリットファイブでは3投通過し8位(組順位)に。「ディスタンス」では36.9mを投げ、2位(組順位)となりました。



かごしま国体 ホッケー [少年男子・少年女子]

日程 10月8日(日)～11日(水)

優勝したかったのですが、準優勝という良い経験ができました。市民の皆さんの応援も力になりました。ありがとうございました(河南大翔さん)
準決勝で敗れたときは悔しかったですが、気持ちを切り替えて3位決定戦で勝ち切ることができよかったです(中井一希さん)
3位に入賞でき、とてもうれしいです。目標の優勝には届きませんでしたが、国体の舞台上で試合ができ、良い経験になりました(岡みおんさん)
昨年の5位を上回る好成績を残せてとてもうれしいです。後輩には、来年の佐賀大会での優勝をめざしてほしいと思います(高園優衣さん)



かんなんやまと
河南大翔さん
岐阜県代表・岐阜総合学園高等学校2年【篠山中出身】



たかぞのゆい
高園優衣さん
京都府代表・須知高等学校3年【篠山中出身】



おかみおんさん
岡みおんさん
京都府代表・須知高等学校3年【篠山中出身】



なかいかずき
中井一希さん
奈良県代表・天理高等学校2年【篠山中出身】